

陳 情 第 27 号	令 6. 10. 31 受 理
<p>(件 名)</p> <p>住吉町15番街区を再度スタジアム候補地に取り上げることについて</p>	
<p>(陳情の要旨)</p> <p>現在、スタジアム候補地として調査を始めている鹿児島サンロイヤルホテル敷地は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 既に問題視されている周辺の商業施設や店舗への無断駐車問題のさらなる悪化 2. 公共交通機関がバスしかないアクセスの悪さ 3. イベントがないときでも多い周辺道路の交通量（国道225号、市道中洲通線など） 4. 複合施設としてのスタジアムを整備した場合、既に周辺に多数の商業施設や店舗があることから、スタジアム内のテナントとの競合相手が多く、テナントからの収益が見込みづらい 5. 天文館の中心地（文化通り交差点）から約3キロメートル離れており、中心市街地との回遊性を欠く <p>などの理由から本市が整備しようとする「稼げるスタジアム」の候補地としては不向きだと考える。</p> <p>そこで改めて、本市が以前候補地に挙げていた住吉町15番街区をスタジアム候補地として再度取り上げることを提案する。同街区を候補地から除外した理由としては、「埋立てが必要、収支見込みが赤字」と聞いているが、同街区の埋立ては簡単な試算で35億円と聞いている。これが現状の資材高騰のあおりを受けて現在ではどのくらいの金額になるのか分からないが、鹿児島サンロイヤルホテル周辺の私有地の買取りに比べてそれほど高額だろうか。また、収支見込みが赤字になっているが、周辺に多数の競合店舗がある同ホテル敷地と比べて劣るものだろうか。同ホテル敷地は、そもそもスタジアム候補地として収支の試算もされていないはずであり、同街区に複合施設としてのスタジアムを整備した際の収支は、鹿児島港本港区周辺の再開発において周囲にどのような施設ができて互いに相乗効果を生み出せるかで好転するものではないだろうか。</p> <p>また、同街区にスタジアム、ドルフィンポート跡地に県スポーツ・コンベンションセンター及びウォーターフロントパークが整備され、屋内外の様々なイベントが開催できる施設が鹿児島港本港区に集中することにより、それぞれの施設を組み合わせ活用することが可能となり、これまで鹿児島で開催できなかったより大きなイベントも開催可能となる。例えば、既存のイベントでは、かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会はスタジアムと同センターの屋上を有料席として使い、より長時間会場で楽しむことができる今以上に経済効果が大きいイベントへ、鹿児島ラーメン王決定戦もスタ</p>	

ジアムで開催することにより、これまでのテントにパイプ椅子という形式ではなく、屋根付きの固定席で雨天でも開催できるイベントへ、THE GREAT SATSUMANIAN FESTIVALもスタジアムをメインのライブ会場、同センターをセカンドライブ会場とし、また、ウォーターフロントパークを屋台村として活用することにより、県外からもお客さん呼び込める一層大きなイベントへ成長させることなどが考えられる。

以上を考えると、同街区をスタジアム候補地から除外した市の判断は早すぎたように思う。同街区を超える好条件の候補地がない以上はスタジアム候補地として再度取り上げるべきだと考える。

そして、同街区をスタジアム候補地とした場合、現在、同街区に移転を希望している鹿児島サンロイヤルホテルの移転先がなくなるが、旧鹿児島港湾合同庁舎跡地を含む泉町17・18番街区が同ホテルの移転地として最適だと思う。こちらであれば、住吉町15番街区と比べて天文館からの距離は大して変わらず、桜島フェリーやJRなどの公共交通機関とのアクセスはむしろ同庁舎跡地のほうが優れているのではないだろうか。また、同庁舎跡地にホテル、同街区にスタジアム、ドルフィンポート跡地に同センターを整備した場合、スタジアム、同センター、ウォーターフロントパークで行われるイベント関係者、スポーツキャンプ利用者をはじめ、イベントに参加される県内外からの利用者の宿泊施設として、より多くの宿泊客の利用も見込める。これにより、県外や国外からイベントを誘致する際、イベント会場とホテルが歩いてすぐの場所にあるというアクセスのよさは間違いなくプラスに働くはずである。これは、スタジアム単体の整備だけではなく、昨今話題になっている同じ九州の長崎スタジアムシティに近い構成の施設を鹿児島港本港区に整備するという鹿児島市中心部のまちづくりにより大きく寄与できるプロジェクトであると私は信じている。

ついては、以上のことを踏まえ、下記事項について陳情する。

記

1. 住吉町15番街区を再度スタジアム候補地として取り上げていただきたい。
2. これに伴う鹿児島サンロイヤルホテルの移転先として、旧鹿児島港湾合同庁舎を含む泉町17・18番街区を検討していただきたい。
3. 以上の施設に加え、県がドルフィンポート跡地に整備する県スポーツ・コンベンションセンターと併せて、天文館を含む鹿児島市中心部エリアのまちづくりの核となる県内外に誇れる鹿児島スポーツシティとして、鹿児島港本港区一帯を整備していただきたい。